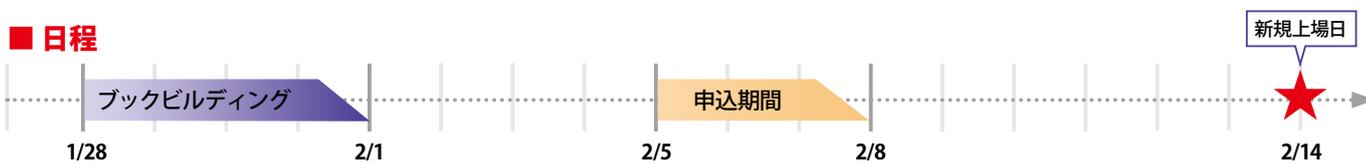


## IPO銘柄 買取王国 (3181・JASDAQ)

コード	投資単位	公開株式数	仮条件 (上限 PER)	主幹事証券
3181	100株	公募: 21.5万株 売出: 16.0万株 (OA5.6万株)	800円~900円 (5.8倍)	野村証券

### ■ 日程



## 愛知県を地盤に衣料品、雑貨など総合リユースの「買取王国」を展開

### ■ 事業内容

愛知県を地盤に衣料品、服飾雑貨、雑貨、トレーディングカードなどを取り扱う総合リユース小売店「買取王国」を展開。「わくわく・ドキドキ・大発見」を店舗コンセプトとし、多くのアイテムが所狭しと並ぶ陳列法、こだわりある品ぞろえなどを特徴としている。「買取王国」以外にアウトレット業態なども運営。総合リユース小売の単業態だが、13年2月期3Q累計の品目別販売実績の割合は、ファッション42.3%、ホビー19.8%、テレビゲーム10.5%、貴金属4.0%、その他23.4%となっている。

### ■ 特徴

店舗運営は直営がほとんどだが、専門的な商品知識を持ったスタッフを配置し、各店舗に販売価格や買い取り価格、陳列、演出方法などの権限を委譲。POSシステムによる情報のフィードバックなどを行ったうえで、店舗スタッフに店舗の運営方針を任せて会社経営に参画する意識を持たせている。

## アナリストコメント

### ■ 定量分析

13年2月期非連結の経常利益は前期比8.5%増の4億4,500万円を計画する。大型店の開店や、比較的利益率の低いテレビゲームや貴金属の売上高構成比が低下することで粗利益率が改善する見通し。中期的には関西圏への出店加速で成長スピードを速めていく考え。

### ■ 定性分析

小売株は成長イメージの乏しさもあってIPOマーケットで人気化しづらいセクターだが、小型株市況の大幅な改善が追い風となりそう。業態の近い12年11月に上場したありがとうサービス<3177>は公開価格比1割高で初値形成していることが参考になる。

### ■ 需給状況

仮条件の上限で試算した市場からの吸収金額は約3.9億円。ロックアップ条項の付されていないベンチャーキャピタル保有株は存在するものの、その規模は小さく需給状況は非常に良好。一方で、ビューティガレージ<3180>と同日上場であることから買い資金が分散する懸念はある。(小泉健太)

### ■ 類似企業

買取王国(3181・JASDAQ)	予想PER5.8倍 (仮条件上限)
ありがとうサービス(3177・JASDAQ)	予想PER6.2倍
まんだらけ(2652・マザーズ)	予想PER4.6倍

### ■ 引受証券

野村証券、三菱UFJモルガン・スタンレー証券、東海東京証券、岡三証券、安藤証券、高木証券、エース証券、SBI証券、日本アジア証券

## 業績・財務指標

	売上高 (百万円)	前年比 (%)	経常利益 (百万円)	前年比 (%)	純利益 (百万円)	前年比 (%)	EPS (円)	1株あたり 年間配当金(円)
11年2月期(実績)	4,829	4.4	214	57.4	105	47.9	71.4	—
12年2月期(実績)	5,251	8.7	410	91.6	216	2.1倍	145.7	—
13年2月期(会社予想)	5,358	2.0	445	8.5	246	13.8	154.5	10.0

※ 12年12月に株式分割(1株→500株)を実施。11年2月期および12年2月期のEPSは遡及修正

	発行済み 株式総数(株)	総資産 (百万円)	純資産 (百万円)	資本金 (百万円)	BPS (円)	自己資本比率 (%)	自己資本当期 純利益率(%)
11年2月期	2,970	2,300	659	218	444.1	28.7	17.5
12年2月期	2,970	2,554	875	218	589.8	34.3	28.2

※ 11年2月期および12年2月期のBPSは遡及修正

## 大株主上位(上場前)

	氏名または名称	所有株式数(株)	所有割合(%)
1	カルチャービジネス	524,000	35.29
2	長谷川 和夫	210,000	14.14
3	長谷川 太一	105,000	7.07
4	榎本 計介	100,000	6.73
5	坪井 秀樹	70,000	4.71
6	ジャフコV2共有投資事業有限責任組合	70,000	4.71
7	MUFGベンチャーキャピタル1号投資事業有限責任組合	50,000	3.37
8	買取王国社員持株会	39,900	2.69
9	壬生 順三	30,000	2.02
10	エスケー商事	30,000	2.02

## 経営陣

役職	氏名
代表取締役社長	長谷川 和夫
取締役副社長(営業本部長)	坪井 秀樹
専務取締役(管理本部長)	壬生 順三
取締役(経営企画部長)	西尾 爾宏
監査役(常勤)	松岡 保富
監査役(非常勤)	深谷 雅俊
監査役(非常勤)	荒木 隆浩

# モーニングスターIPOレポートの読み方

## 特 徴

モーニングスター IPO（※1）レポートでは、日本国内の取引所に新たに上場する銘柄を取り上げ、モーニングスターが位置する中立的な第三者としての立場から IPO に関する情報を提供いたします。ブックビルディング（※2）が始まる前にレポートを提供することにより、IPO への参加を検討している投資家にとって有用な情報となるでしょう。モーニングスター IPO レポートには、企業名・コード・公開株式数など基本情報やブックビルディング期間・申込期間など IPO 日程のほか、モーニングスターの担当アナリストによるコメントを掲載いたします。

※1 IPO (Initial Public Offering)：新規株式公開。

※2 ブックビルディング：引受証券会社が機関投資家などの意見をもとに決定した仮条件を投資家に提示し、投資家の需要がどの程度あるかを把握することによって、マーケットの動向に即した公開価格を決定する方法。一般的に需要積み上げ方式と呼ばれる。

## 項目説明

### ■ 事業内容

新規上場企業の事業概略を解説します。主要製品やサービスのほか、セグメント別の売上高構成比率などを記載。新規上場時の事業の状況や、先行きの見通しなども交えて分かり易くお伝えいたします。

### ■ 特徴

新規上場企業の設立経緯から現在の事業環境、ビジネスモデルや事業の強み、顧客動向、業績内容、海外展開、経営陣など様々な観点から特筆すべきエッセンスのみを抽出し、掲載いたします。

### ■ 定量分析

新規上場時に開示される前期、前々期の業績実績と今期の会社計画を用い、業績の成長性や収益性、財務安定性の面から新規上場銘柄を分析いたします。

### ■ 定性分析

新規上場銘柄が持つ事業の特性や事業環境、セクター動向などを踏まえ、定性的な評価をするほか、足元の株式市場の状況などを考慮して、マーケットから見た新規上場銘柄に対する見方なども掲載します。

### ■ 需給状況

公募・売り出しの株数と仮条件をふまえ、市場からの吸収金額を試算するほか、足元の新興市場の動向、類似企業の株価推移、ベンチャーキャピタルによる保有株放出の可能性なども考慮し、上場初日の需給状況を予想いたします。

### ■ 類似企業

新規上場企業と同じ業種に属する競合他社や類似企業を取り上げて PER を併記いたします。PER の水準は初値の参考指標として有効です。

## 本資料のご留意事項

- ・本資料は投資判断の参考としての情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。銘柄の選択、投資判断の最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。
- ・本資料は、SBI証券が、モーニングスター株式会社が信頼できると判断して作成したレポートを有償で提供を受けておりますが、その正確性、安全性等について保証するものではありません。本資料に掲載された意見は、作成日における判断であり、予告なしに変更される場合があります。
- ・本資料の著作権、知的所有権等一切の権利はモーニングスター株式会社並びに Morningstar.inc に帰属しますので、許可なく複製、転写、引用等を行うことを禁じます。

## 手数料およびリスク等について

### 国内株式取引の手数料

- ・株式取引にあたっては、所定の手数料がかかります（手数料はお客様の取引コース、取引チャネル、取引プランや売買代金等により異なることから記載しておりません）。詳しくは、SBI証券WEBサイトの当該商品等のページ、金融商品取引法に係る表示又は上場有価証券等書面等をご確認ください。

### 国内株式取引のリスク情報について

- ・国内株式の取引は、株価の変動等により損失が生じるおそれがあります。
- ・信用取引は、少額の委託保証金で多額の取引を行うことができることから、時として多額の損失が発生する可能性を有しています。
- ・信用取引の対象となっている株価の変動等により損失が生じるおそれがあります。また、その損失の額が、差入れた委託保証金額を上回るおそれがあります。

### 留意点

- ・取引コースや商品ごとに手数料等およびリスクが異なりますので、契約締結前交付書面、上場有価証券等書面、ウェブサイト、等をよくご確認ください。または最寄の取扱店までお問い合わせください。
- ・最終的な投資判断は目論見書の内容をご確認ください。目論見書はSBI証券のホームページで入手いただけます。

商号等：株式会社 SBI証券 金融商品取引業者  
登録番号：関東財務局（金商）第 44 号  
加入協会：日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会